

九品仏地区 社協だより No.189



発行者：九品仏地区社会福祉協議会
事務局：社会福祉協議会 九品仏地区事務局
世田谷区奥沢 7-35-4
九品仏まちづくりセンター内
☎070-3946-9797
<https://www.setagayashakyo.or.jp>

新春こどもまつり (1/27)

31 回続いてきた「新春餅つき大会」が、まちづくりセンター建て替えに続くコロナ禍で開催できないまま、5 年が過ぎ、その間暗中模索で準備した結果がこの事業です。

当日は晴天に恵まれ、「おみくじ」「絵馬・コースター・ストラップ作り」のコーナーや、50 人限定でしたが「お餅つき体験」もありました。

八幡中学校の生徒たちが「あっち向いてホイ」「吹奏楽演奏」「バンドセミナー」「ダンス」と大活躍。玉川警察の「白バイの試乗体験」ごみ減量リサイクル推進委員会の「ごみの分別を覚える魚釣りゲーム」、地域で子どもたちの為の活動をしている団体のゲームコーナーやバザーもあり、たくさんの方が来ていただきました。

久しぶりの地域交流の場となったようで、笑顔があちこちにあふれ、楽しげな時が流れていました。

参加した委員から「地域で作り上げている感じ」「みなさんが楽しみながら活動している姿こそ財産」などの声を聞きました。みなさんの笑顔が私たち実行委員へのご褒美です。

世田谷区からの支援員がみなさんの安全を見守り準備を手伝ってくださったことにも感謝です。

青少年九品仏地区委員会 森 伸子



お餅つき体験後の鏡餅



魚釣りゲームの様子



第 56 回 八幡中学校 立青式 (2/3)

立青式は、中学 2 年生が、自分たちの身の回りにある疑問や問題点に気づいて考えをまとめ発表する場です。彼らの前途を祝し、激励する機会として昭和 44 年（1969 年 2 月）八幡中学校と当時の青少年九品仏地区委員会の方々を中心に始まったそうです。

今までに大勢の生徒たちの発表を聞いて来ましたが、「疑問を見つけて考える」「世界に目を向ける」「感じて考察する」と発表の内容がどんどん広がっていくのを感じます。また、便利な世の中に対して「自分で考えることを放棄していませんか」と、ドキッとする発表もあり、毎回感心するばかりです。

今年も、社会福祉協議会の活動助成から 58 名の 2 年生に図書カードをプレゼントさせていただきました。

ありがとうございました。

青少年九品仏地区委員会 森 伸子



八幡小学校 福祉体験 (2/1)

4 年生が装具を付けて高齢者、白杖を手に視覚障がい者の疑似体験をしました。子どもたちから「装具を取ると体が軽くなるね。」「どうしてほしいのか、相手の気持ちを想像することが大切だね。」との言葉が出ました。

終了後、子どもたちから自然に「ありがとうございました」の声を掛けられました。



食で応援プロジェクト (1/27)

新春こどもまつりに「食で応援プロジェクト」も参加しました。通常は、2、3 か月に 1 度、土曜の午前中に浄真寺参道沿いで静かに開催しています。

今回は、多くの子どもたちやご家族が通り掛かり、

「食の支援」に興味を持って頂きました。

「こんなのしかないけど…」小さなキャンディの袋を寄付してくれた子もいて、スタッフ一同、胸が熱くなりました。

おかげさまでボックス 4 箱がいっぱいになる食品が集まりました。ご協力、ありがとうございました。

次回は、4 月下旬に開催を予定しています。

また、無印良品自由が丘店内に回収ボックスを置かせて頂いています。こちらもよろしくお願いたします。